

## 【資料の必要項目及びページ数】

業績を証明する書類を本機構に提出する際は、18 ページ以降の表を参照してください。

・業績の種類ごとに最大ページ数、細目、必要項目、典型的な資料、よくある不備を確認してください。

・証明書類を本機構へ提出する際は最大ページ数内で必要項目が全て含まれていることを確認してください。

・「1. 学位論文その他研究論文」の証明書類を提出する場合、細目によって必要な項目が異なります。

### （例1）学位論文の場合

典型的な資料：学位論文の冒頭

必要な項目：①申請者の姓名、②論文タイトル、③論文内容の概要（本文の書き出しの部分）

最大ページ数：上記の必要な項目が含まれる資料4ページ以内

### （例2）学会での発表の場合

典型的な資料：学会のプログラム表紙とタイムテーブルおよび表彰状

必要な項目：①申請者の姓名、②題目、③会議名、④発表年、⑤【表彰・受賞がある場合のみ】賞の名前（優秀賞）が含まれる資料

最大ページ数：上記の必要な項目が含まれる資料4ページ以内

・「1. 学位論文その他研究論文」以外の証明書類を提出する際の例

### （例3）著書の場合

典型的な資料：著書の表紙と奥付と申請者が執筆した本文のページ

必要な項目：①申請者の姓名、②著書のタイトル、③申請者が執筆、作成した文章の要約、④発行年

最大ページ数：上記の必要な項目が含まれる資料3ページ以内

### （例4）発明の場合

典型的な資料：特許証

必要な項目：①申請者の姓名、②特許等の出願番号、③特許等の出願日あるいは登録日、④特許等の登録時に付与される番号

最大ページ数：上記の必要な項目が含まれる資料3ページ以内

表【資料の必要項目及びページ数】

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
1. 学位論文その他研究論文	4	学位論文	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・学位論文の表紙及び冒頭(書き出し)のページ	・論文内容の概要が添付されていない
			○論文タイトル		
	4	研究論文	○論文内容の概要(下記のいずれかを含む) ・本文の書き出しの部分 ・要約	・論文の最初のページ及び学術雑誌の表紙・目次	・学術雑誌等名、発行年が確認できない
	4	学会での発表	○申請者の姓名(姓のみは不可)	・学会のプログラムの表紙とタイムテーブルおよび表彰状	・発表年、表彰・受賞等が確認できない
			○題目		
			○会議名		
			○発表年(月日はなくても可)		
			【表彰・受賞がある場合のみ必要】		
			○表彰・受賞等(下記のいずれかを含む) ・賞の名前(優秀賞等) ・順位 ・その他優秀であった旨 ・奨学金・外部資金を獲得した旨		

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
1. 学位論文その他研究論文	4	日本学術振興会特別研究員に採用、又は、民間財団等が公募している競争的資金を獲得	<input type="radio"/> 申請者の姓名(姓のみは不可) <input type="radio"/> 年度(月日は無くても可) <input type="radio"/> 下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本学術振興会特別研究員採用の旨</li> <li>・獲得した競争的資金の名称</li> </ul>	・特別研究員審査結果通知書	・競争的資金獲得情報が確認できない
2. 大学院設置基準16条第1項に定める特定の課題についての研究の成果	3	—	<input type="radio"/> 申請者の姓名(姓のみは不可) <input type="radio"/> 研究の成果(下記のいずれかを含む) <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果物自体</li> <li>・審査・試験に合格したことが分かるもの</li> </ul>	・論文及び合格した旨が確認できる証明書	・資料の添付がない ・修士課程以外の学生が申請している
3. 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果	3	—	<input type="radio"/> 申請者の姓名(姓のみは不可) <input type="radio"/> 試験及び審査の結果(下記のいずれか) <ul style="list-style-type: none"> <li>・成果物自体</li> <li>・審査・試験に合格したことがわかるもの</li> </ul>	・作品及び合格した旨が確認できる証明書	・資料の添付がない ・修士課程以外の学生が申請している
4. 著書、データベースその他の著作物(第一号、及び第二号に掲げるものを除く)	3	—	<input type="radio"/> 申請者の姓名(姓のみは不可) <input type="radio"/> 著書、データベース等のタイトル <input type="radio"/> 下記のいずれか <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請者が執筆、作成した文章・データの一部</li> <li>・申請者が執筆、作成した文章・データの要約</li> </ul> <input type="radio"/> 発行年(月日は無くても可)	・著書の表紙と奥付及び申請者が執筆した本文のページ ・データ集及びデータ集が掲載されているサイトの画面	・専攻分野との関連が確認できない ・発行年が確認できない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない。

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
5. (専攻分野に関連した)発明	3	—	<input type="radio"/> 申請者の姓名(姓のみは不可) <input type="radio"/> 特許等の出願日あるいは認定日 <input type="radio"/> 特許等の出願番号あるいは登録番号	・出願中の場合、特許願 ・登録済の場合、特許証	・資料の添付がない ・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない。
6. (専攻分野に関連した)授業科目の成績	2	—	<input type="radio"/> 申請者の姓名(姓のみは不可)。 <input type="radio"/> 成績の詳細(下記のいずれかを含む。ただし、学内成績に関する資料は上記1点目あるいは2点目のみ提出可能) ・各授業の評価(A~F、優など) ・授業成績が全体の上位 X%であること ・外部試験に合格したことが分かるもの ・外部試験の得点が分かるもの <input type="radio"/> 年度(月日は無くても可)	・所属する大学の成績証明書	・資料の添付がない
7. (専攻分野に関連した)研究又は教育に係る補助業務の実績	3	—	<input type="radio"/> 申請者の姓名(姓のみは不可) <input type="radio"/> 研究プロジェクト名あるいは授業名(専攻分野との関連が確認できる程度) <input type="radio"/> 年度(月日は無くても可)	・勤務状況報告書(勤務の実績が確認できるもの)	・専攻分野との関連が確認できない
8. (専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	3	—	<input type="radio"/> 申請者の姓名(姓のみは不可) <input type="radio"/> 発表会名 <input type="radio"/> 年度(月日は無くても可) <input type="radio"/> 成績(下記のいずれかを含む) ・賞の名前 ・順位 ・優秀であった旨	・発表会のログ及び表彰状	・成績が確認できない ・専攻分野との関連が確認できない

業績の種類	最大 ページ数	細目	必要項目 (○の項目は必須項目)	典型的な資料	よくある不備
9. (専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績	3	—	<input type="radio"/> 申請者の姓名(姓のみは不可) <input type="radio"/> 競技会名 <input type="radio"/> 年度(月日は無くても可) <input type="radio"/> 成績(下記のいずれかを含む) <ul style="list-style-type: none"> <li>・賞の名前</li> <li>・順位</li> <li>・優秀であった旨</li> </ul>	・競技会のプログラム及び表彰状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請者名が確認できない</li> <li>・専攻分野との関連が確認できない</li> </ul>
10. (専攻分野に関連した)ボランティア活動その他社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)	3	—	<input type="radio"/> 申請者の姓名(姓のみは不可) <input type="radio"/> イベント等の名称(専攻分野との関連が確認できる程度) <input type="radio"/> 年度(月日は無くても可)	・イベントのプログラム及び参加を依頼されたことが分かるメールの文面  ・参加した活動の名称が記載された参加者名簿	<ul style="list-style-type: none"> <li>・申請者が活動において実際に行った内容が読み取れない</li> <li>・組織名・団体名しか記載がなく、申請者本人の氏名が確認できない</li> <li>・写真や新聞記事など、本人が参加したことの確認が取れない書類が提出された</li> </ul>
11. その他機構が定める業績	—	—	内容に関する証明書は不要です。 返還免除内定者が修業年限内に課程を修了できる場合の評価項目です。推薦理由書の「特に優れた業績の該当項目」の 11 番に○を記入してください。		

【お問い合わせ先（学校担当者専用）】

○4 頁 4. 以外について

貸与・給付部 貸与・給付総務課 企画係

電話番号：03-6743-6694 [平日8時30分～18時15分]

○4 頁 4. について

貸与・給付部 福祉指導課 異動・補導係

電話番号：03-6743-6039 [平日8時30分～18時15分]

FAX番号：03-6743-6673

※照会については、スカラ AC「本機構への照会」機能からも受け付けています。